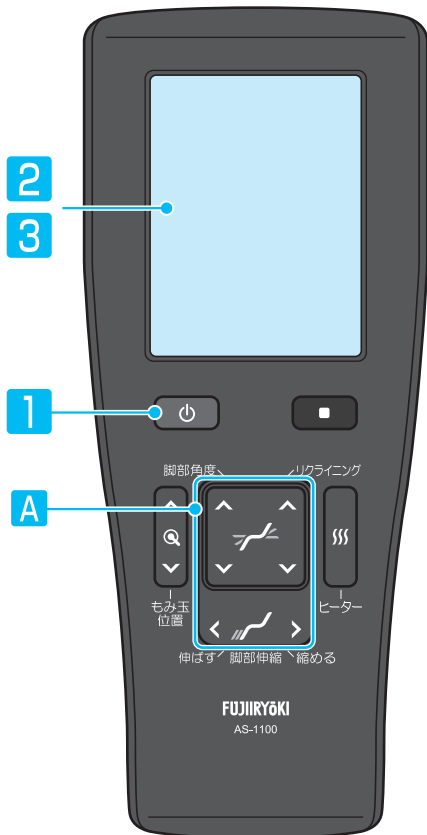


カンタン操作ガイド

枕を後ろに回して、椅子にお座りください。

自動コース



1 を押します。

- 画面に定常画面が表示されます。
- 背もたれ部 / 脚部が動作しスタンバイ位置になります。

A さらに背もたれ部/脚部をお好みの位置に調節する場合は、リクライニング/脚部角度の で調節してください。脚部の長さには、脚部伸縮の で調節してください。

2 **30分専門** **全身** **ストレッチ** **首・肩** **腰** からお好みのコースメニューを選択し、さらにお好みのコースを選択します。

背筋ライン及び肩位置を検出するので、深く腰掛けて頭を背もたれに付けるようにもたれてください。

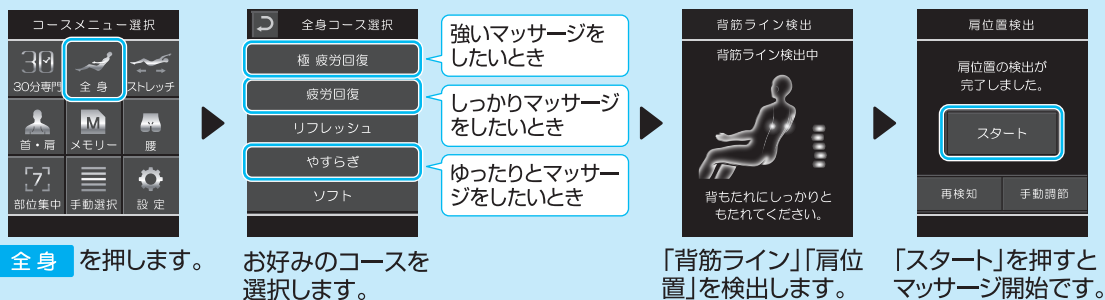
- 一部、背筋ライン及び肩位置を検出しないコースもあります。

3 検出完了後、「スタート」を押すとマッサージを開始します。

- 「スタート」を押さなくても、約7秒後にはマッサージが始まります。

※液晶画面はタッチパネルになっています。指で押して操作してください。

【オススメ】全身コースの選択のしかた



自動コース

30分専門	全身	首・肩	腰	ストレッチ	メモリー
VIPコース ソムリエコース スローストレッチ エア-リラクゼーション	極 疲労回復 疲労回復 リフレッシュ やすらぎ ソフト	極 疲労回復 疲労回復 リフレッシュ やすらぎ	極 疲労回復 疲労回復 リフレッシュ やすらぎ	極 全身ストレッチ 全身ストレッチ 全身エア-	メモリー

※自動コース中の細かな調節は裏面をご覧ください

自動コース動作中の調節

もみ技マッサージの強さを調節したいとき

「もみ玉強さ」の **←** で弱く、**→** で強く調節できます。

- 強さを7段階から選択できます。

足裏ローラーの強さを調節したいとき

「ローラー」を押すごとに、強さが「3」→「OFF」→「1」→「2」…と切り替わります。

- コース開始時、強さは「2」に設定されています。

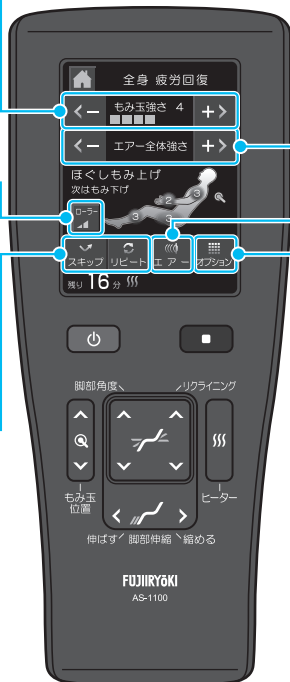
スキップ/リピートしたいとき

「スキップ」を押すと、今のもみ技から次に進みます。

「リピート」を押すと、今のもみ技を繰り返します。

- リピートを押すと、今のもみ技をさらに約30秒間続けて行います。
- リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。

※自動コースの簡単操作については表面をご覧ください



※選択しているコースによって調節・設定できない項目があります。

エアーマッサージの強さを調節したいとき

【全体を一括調節する場合】

「エアー全体強さ」の **←** で弱く、**→** で強く調節できます。

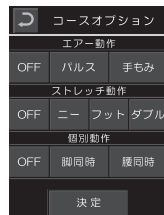
【個別に調節する場合】

- ①「エアー」を押します。
- ②個別にお好みの強さを選択します。
← で弱く、**→** で強く調節できます。
- ③ **決定** を押します。



コースオプションを設定したいとき

- ①「オプション」を押します。
 - ②「エアー動作」「ストレッチ動作」「個別動作」から設定したい動作を選択して押します。
 - ③ **決定** を押します。
- 同時に設定できない動作があります。



ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

警告

- (1) 次の人は使用しない。(身体に異常が起こる場合があります)
 - 医師からマッサージを禁じられている人。
(例: 血栓[そく(塞)栓症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- (2) 次の人は、使用前に医師に相談してください。
 - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 妊娠中、または出産直後の人
 - 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人
 - 体温38℃以上(有熱期)の人
(例: 急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期、衰弱しているとき)
 - 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折をしている人、捻挫、肉離れなどの急性[とう(疼)痛性]疾患の人
 - 背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● 腱鞘炎の人
 - その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
- (3) リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がないことを確認する。
- (4) 脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。
- (5) 使用前には、背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
- (6) 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
- (7) お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (8) お子様が椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- (9) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
- (10) 動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。